庁議記録（令和6年6月19日開催分）

《その他事項》

◆可児市福祉センターの指定管理者の選定について

（福祉部 高齢福祉課）

第2期指定管理期間（令和2年度～令和6年度）が今年度で終了となることに伴い、以降も指定管理による運営を継続することとし、その選定を公募型プロポーザル方式にて行うもの。指定管理料は、最低賃金の引き上げ、光熱水費の高騰等を加味し、見直しを行う。

◆令和6年度低所得者支援給付金の支給について

（福祉部 高齢福祉課）

物価高に苦しむ低所得世帯の負担軽減を図るための給付金を支給するもの。7月上旬に給付金事務室を開室し、給付金に関する相談や質問に対応する。なお、市に課税情報が無い転入者等は、申請が必要となる。

◆令和6年度定額減税補足給付金（調整給付）の支給について

（福祉部 高齢福祉課）

物価高騰の現下の状況に鑑み、定額減税の恩恵を十分に受けられないと見込まれる所得水準の者に対して給付金を支給するもの。7月下旬に給付金事務室を本庁1階に開室し、給付金に関する相談や質問に対応する。

◆危機発生報告について

（経済交流部 産業振興課）

（総務部 税務課）

都市計画税が非課税となる農振農用地計14筆に対して、誤って都市計画税を課税していたもの。課税誤りについて、対象者に謝罪するとともに、過誤納金の還付手続きを行う。

【庁議での意見】

○各業務におけるフロー図の再検討・検証を行うこと。